

主なアートプロジェクト

1 パラレルワールド

「日常のバグ」をテーマにした視覚体験型インсталレーション。幻のホームを「パラレルワールドにある架空のホーム」として、市民の等身大の姿を展示します。

(1) アーティスト

沼田侑香（千葉市ゆかりのアーティスト）

(2) 会場

千葉都市モノレール 県庁前駅（市場町・亥鼻エリア）

(3) 市民参加のかたち

展示鑑賞／被写体としての参加



パラレルワールド 作品イメージ



【パラレルワールド】
<https://artstriennale.city.chiba.jp/projects/2025-17/>

2 がゆう-ガード下神殿-

建築資材などを使用して全長約18メートルの巨大な女神像を制作。女神像の体にはワークショップで市民の皆さまが制作した数多くの風鈴が吊るされ、列車の通る音や駅前の喧騒と共に、涼やかな音がガード下の空間に響きます。

(1) アーティスト

伊東敏光（招聘アーティスト）

(2) 会場

西千葉駅ガード下（西千葉エリア）

(3) 市民参加のかたち

材料提供／ワークショップ参加／制作参加／展示鑑賞



がゆう-ガード下神殿- 作品イメージ



【がゆう-ガード下神殿-】
<https://artstriennale.city.chiba.jp/projects/2025-02/>

3 「Made to Malfunction in Chiba(千葉で壊れるために生まれた)」

市内から集まったさまざまな中古家電を使って、動くアート作品を制作。

(1) アーティスト

サイモン・ウェッテム（海外アーティスト）

(2) 会場

第二山崎ビル（中央区富士見2丁目13-1）（千葉駅周辺エリア）

(3) 市民参加のかたち

材料提供／展示鑑賞



【「Made to Malfunction in Chiba
(千葉で壊れるために生まれた)】
<https://artstriennale.city.chiba.jp/projects/2025-30/>

「Made to Malfunction in Chiba(千葉で壊れるために生まれた)」作品イメージ

4 アートアンデパンダン展

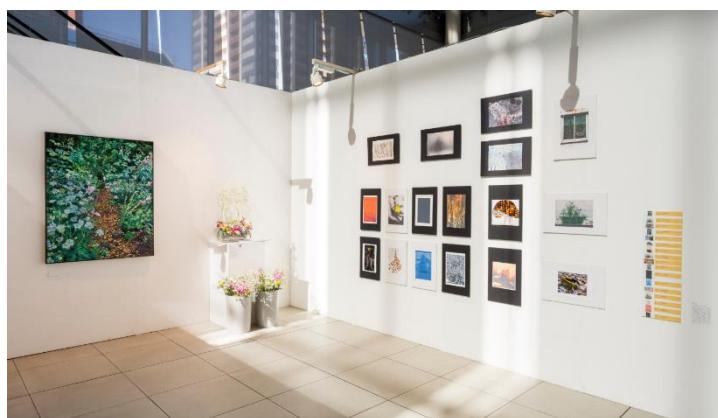
千葉市に暮らす・働く・学ぶすべての皆さまが作品を出品できる展覧会。出展にあたっては作品審査は設けず、絵画、彫刻、写真、書など、ジャンルや形式を問わずに展示します。

(1) 会場

千葉市役所（中央区千葉港1-1）（千葉市役所周辺エリア）

(2) 市民参加のかたち

作品出品／作品鑑賞



【アートアンデパンダン展】
<https://artstriennale.city.chiba.jp/projects/2025-35/>

アートアンデパンダン展 展示イメージ

その他、各アートプロジェクトは別添「チラシ」をご参照ください。